

ゴミ拾いから地域を考え対話するワークショップ@鷺沼

■日時

11月03日(火・祝) 10:30～16:45

■会場

鷺沼駅前レンタルスペース(東急電鉄住まいと暮らしのコンシェルジュ鷺沼駅前店2F、詳細は次項)

■主催

- ・国際大学グローバル・コミュニケーション・センター、川崎市環境総合研究所
(開催協力:株式会社ピリカ、特定非営利活動法人 green bird)

■ワークショップ趣旨

川崎市は公害の街から住みよい住宅・商業地へと生まれ変わった街です。しかし、少子高齢化が進み一人暮らし世帯が増加する今後は、環境保全など地域社会の課題を解いていくために必要な社会的関係が減少し、その結果、ふたたび身近な環境が悪化していくことも考えられます。

そこで、地域社会における環境コミュニケーションの活性化や、協力関係をつくっていくことを目的として、地域のゴミ拾いを行い、そこから分かること等について対話するワークショップを鷺沼駅前で開催します。

当日は、昭和27年以降の市政ニュース映像や、市民が撮影した昭和の川崎の風景の中からゴミ問題に関するものを抜粋した資料をご紹介します。

■プログラム

- (10:15～10:30:受付時間)
- | | |
|--|--|
| ① 10:30～10:45:ワークショップ趣旨についての説明と参加者自己紹介 | ⑥ 13:45～15:00:ごみ拾い調査(屋外)
=15:00～15:10:休憩= |
| ② 10:45～11:25:問題意識のシェア | ⑦ 15:10～15:55:対話1～ごみ拾いを通じての気づきのシェア～ |
| ③ 11:25～11:55:対話1～より多様な人びと巻き込むためには～ | ⑧ 15:55～16:05:調査結果発表 |
| ④ 11:55～12:00:チーム決め
=12:00～13:15:お昼ごはん= | ⑨ 16:05～16:35:対話2～どうすれば路上ばい捨てゴミを減らせるか?～ |
| ⑤ 13:15～13:45:調査方法の説明 | ⑩ 16:35～16:45:終わりの挨拶 |

■ご参加方法

ご参加いただける方は、次の国際大学グローバル・コミュニケーション・センターまでご連絡下さい。
電話:03-5411-6677(代) メール:kikuchi あつと glocom.ac.jp (担当:菊地・庄司)

■備考

- ・参加者の方には屋外でのごみ拾い調査にご参加いただきます。屋外活動に適した服装でご参加下さい。本ワークショップは、川崎市環境総合研究所との産学公民連携共同研究事業の一環です。

会場：鷺沼駅前レンタルスペース

(東急電鉄住まいと暮らしのコンシェルジュ鷺沼駅前店2F)

住所：〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼3丁目-1-2

<http://www.tokyu-sumaitokurashi.com/rental.html>

東急田園都市線鷺沼駅 正面改札口より徒歩5秒



(画像・地図は、東急電鉄住まいと暮らしのコンシェルジュ鷺沼駅前店様のウェブサイトからお借りしました。)